

GPS001

取付説明書

090003-32030700

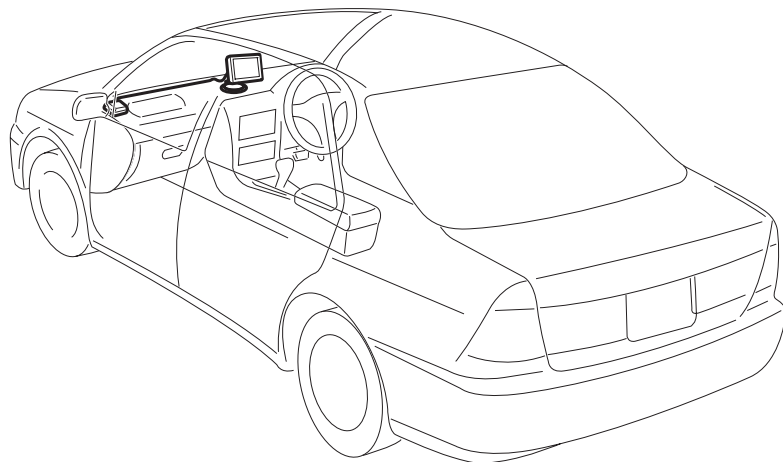
お客さまへのお願い

- 取り付けおよび接続を行う前に、必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しく作業を行ってください。
- 指定以外の取付方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。
- 本機の取り付けには、専門技術と経験が必要です。取り付け作業が困難な場合は、お買い上げの販売店での取り付けをお薦めします。
- 安全運転のため、ご使用前に「取付説明書」をよくお読みうえ、正しくお使いください。
- 「取付説明書」をお読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

一販売店様へー

取り付け、接続作業が完了しましたら、この取付説明書をお客様へお渡しください。

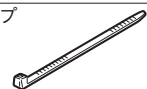
取付概要図



構成部品

作業前に構成部品が揃っているか、汚れや傷がないか確認してください。

● 本体関係

① GPSアンテナ  ×1	② 両面テープ  ×1	③ クランパー  ×3
④ バンドクランプ  ×3		

作業の進め方

- 1) 構成部品の確認 (① 構成部品)
- 2) バッテリーの⊖端子を外す
(取り付け作業中、ショート事故防止のため)
- 3) メインユニットの電源が切れていることを確認する
※電源が切れていない場合は、メインユニット側面の電源ボタンを操作して電源を切ってください
- 4) 接続を確認する (② システム接続例)
- 5) GPS アンテナを取り付ける (③ GPS アンテナの取り付け)
- 6) 配線する
- 7) バッテリーの⊖端子を元に戻す

システム接続例



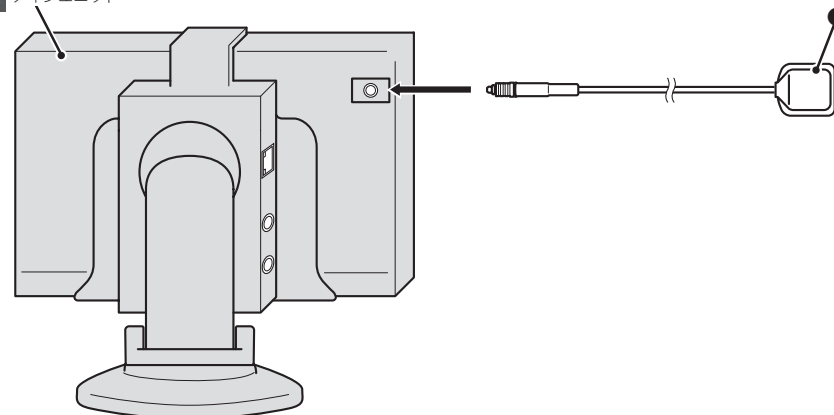
● コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープ等でまとめてください。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となり危険です。

警告

🔧 アドバイス

- メインユニット(別売)に接続する前に取り付け及び配線を行ってください。

別売 メインユニット



安全に正しくお使いいただくために

お客様や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

**警告**

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意**

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

**！**：しなければならないことを表しています。

**○**：してはいけないことを表しています。

**！**：注意をしなければならないことを表しています。

●本機取り付けのために必ず守っていただきたいこと、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。

**アドバイス**

この表示は、本機の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと、知っておくと便利なこと、知っておいていただきたい内容を示しています。

**警告**

！ 本機は DC12/24V ○アース車専用です。

！ 取り付け作業前には、必ずバッテリーのマイナス○端子をはずしてください。
プラス○とマイナス○経路のショートによる感電や怪我の原因となります。

○ 本機を次のような場所には取り付けしないでください。
本機を、前方の視界を妨げる場所や、ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所などには絶対に取り付けしないでください。交通事故や怪我の原因となります。

○ 本機を分解したり、改造しないでください。
事故、火災、感電の原因となります。

！ 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いをするなどの異常が起きた場合は、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。
そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。

○ エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に本機取り付けと配線をしないでください。
車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。エアバッグ動作を妨げる場所に取り付け・配線すると誤作動を起こしたり、交通事故の際、エアバッグシステムが正常に動作しないため、怪我の原因となります。

！ コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープ等でまとめておいてください。
ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となり危険です。

！ 必ず付属の部品を指定通り使用してください。
指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずに外れることがあり危険です。

⚠ 車体のねじ部分、シートレール等の可動部にコード類をはさみ込まないように配線してください。
断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。

！ 取付説明書で指定された通りに接続してください。
正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。

**注意**

！ 本機の取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。
安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。誤った配線をした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。

○ 雨が吹き込むところなどの水のかかるところや湿気、埃、油煙の多いところへの取り付けは避けてください。
本機に水や湿気、埃、油煙が混入すると、発煙や発火、故障の原因となることがあります。

○ しっかりと固定できないところや振動の多いところへの取り付けは避けてください。
本機が外れて運転の妨げとなり交通事故や怪我の原因となることがあります。

○ 直射日光やヒーターの熱風が直接当たるところなどへ取り付けしないでください。
金属部分が高温になり、火傷をする可能性があります。
また、本機の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となることがあります。

！ コードが金属部に触れないように配線してください。
金属部に接触しコードが破損して火災、感電の原因となることがあります。

！ コードの配線は、高温部を避けて行ってください。
コード類が車体の高温部に接触すると被覆が溶けてショートし、火災、感電の原因となることがあります。

○ コード類を決して途中で切断しないでください。
コード類には、ヒューズなどが付いている場合があるので、保護回路が働かなくなり、火災の原因となることがあります。

○ 本機を車載用として以外は使用しないでください。
感電や怪我の原因となることがあります。

！ 本機の取付場所変更時は安全のため必ずお買い上げの販売店へ依頼してください。
取り外し、取り付けには専門技術が必要です。

GPSアンテナの取り付け

取り付け上のご注意

**警告**

●コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープ等でまとめてください。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となり危険です。
●視界や運転の妨げになる場所へは取り付けしないでください。交通事故の原因になります。

**アドバイス**

● 取付位置表面の汚れ、水分、油分などをよく拭き取ってから取り付けてください。

● GPSアンテナを塗装しないでください。アンテナの受信感度が落ちる場合があります。

● テレビラジオ放送の音声や映像に妨害を与えることがありますので、GPSアンテナコードは、テレビ、ラジオアンテナやテレビ、ラジオアンテナコードからできるだけ離して取り付けてください。

● GPSアンテナは車室内専用です。車室外への取り付けはしないでください。

● アンテナを取り外す場合、アンテナ本体を持って取り外してください。コードを持って引っ張ると断線等により故障の原因となることがあります。

● GPSアンテナに付いている磁石は大変強力です。アンテナを取り付けるときは以下の点に注意してください。
・時計や磁気カード等に近付けないでください。
時計や磁気カードが故障したり使用できなくなる恐れがあります。

- ① GPSアンテナがしっかりと固定できる場所を選び、取付位置を決める。
●両面テープを貼り付ける部分の汚れ、水分、油分等をきれいに拭き取ってください。
- ② 両面テープのハクリ紙をはがし、ダッシュボードに貼り付ける。
- ③ GPSアンテナコードを市販のテープ等で固定しながらメインユニット取付位置まで配線する。
●異音防止の為、GPSアンテナコードに市販のテープ等を巻きつけてください。その際、テープの巻きはダッシュボードの隙間に入る程度にしてください。
●車両エッジ部分を避けて配線してください。
●エアバッグの動作を妨げる場所を避けて配線してください。
●車両内装トリムを復元した際、コードにかみ込みがないことを確認してください。
●余ったコードは負荷がかかり過ぎないように、束ねてテープ等で固定してください。

